2019 年度実施概要

学校名

浜松市立伊目小学校

採択活動名

浜名湖に感謝し自然と触れ合いながら海の恵みを感じよう！

取り組みの概要

①明るい伊目地区をつくる会会議（2019）

この会議では、2019 年度の組織と年間活動計画及び昨年度の反省事項の確認をした。この会は、自治会長が会長を兼務し、学校からは校長以下全教員が出席する。学校は事務局とし各団体との連絡調整や資料作成を行った。

② 湖岸清掃　第 1 回（5 月）第 2 回（6 月）第 3 回（10 月）（2019）

第 1 回は、冬季の間に学校前の浜名湖湖岸に漂着したゴミを拾い、海洋環境への関心を高めた。新入生は初めての湖岸清掃であるので、活動の主旨を丁寧に説明し理解させ活動への意欲を高めた。この活動を海への感謝の気持ちを育む場とした。

③浜名湖学習１（浜名湖に生息している生き物についての知識を深める）（2019.5.14）

浜名湖の生き物に詳しい専門家（三ケ日青年の家指導部）に来ていただき、浜名湖に生息している生き物についての講演を聴いた。

④浜名湖学習２（浜名湖や地域の川の水質を調べる）（2019.6.27）

浜松市環境政策課の方を講師として招き、浜名湖と近くを流れる神田川の水質調査を行った。

⑤ 生き生き学校（遠泳大会、宿泊体験、川遊び）（2019.7.6）

・遠泳大会は、校内で実施する検定に合格した４年生以上が泳力に応じ 500 ㍍と 1000 ㍍の 2 つのコースで行った。1 年から 3 年は、湖岸から保護者や地域の方と応援をした。地域の漁師や船舶保有者、子供と一緒に　泳ぐ伴泳者を募り安全を活動した。

⑥浜名湖学習（浜名湖の浚渫工事見学）（2019.7.19）

浜名湖にたまった土や泥を除く浚渫工事の様子を見学した。自然を生かしながら、湖の交通路を計画していることへの理解を深めた。

⑦ 湖上からの浜名湖観察（2019.10.2）

伊目地区にある公共マリーナから船に乗り、湖上から浜名湖に生息する野鳥や養殖施設を観察することで海への親しみをもたせる。

⑧ 海洋講話（講師：鈴木克章氏）（2019.10.8）

シーカヤックで日本一周をした鈴木克章氏を招聘し、海の魅力を知る場とした。講演では、浜名湖でのシーカヤック体験も取り入れた。

⑨ カモの観察（2019.11～３）

自然保護委員会が中心となり、飛来したカモの種別や個体数を観察し日誌に残している。

⑩ 2020 年 2 月　明るい伊目地区をつくる会の会議

この会議では、活動の振り返りを行う。各事業の反省や次年度への引き継ぎ事項を検討する。次年度の事業計画を教育課程編成の参考にする。

活動中の写真

デジタルデータにて 2～3 枚の添付をお願いします。

第１回湖岸清掃（５月）

浚渫工事見学（７月）

シーカヤック体験（10 月）

実施単元名　※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 伊目地区の環境を見つめよう（浜名湖学習）